

競技注意事項 (11/18 改訂版)

1 競技規則について

本大会は、2020年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則、本大会要項及び競技注意事項を適用する。

2 競技場使用について

- (1) 補助競技場は使用できないため、ウォーミングアップは、陸上競技場外周で行うこと。
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策のため、雨天練習場は開放しない。
- (3) スパイクは使用しないこと。厚底シューズに関する使用制限はない。
- (4) 選手、引率教員は東中南予別に指定されたスタンドで応援すること。
- (5) ~~保護者はバックスタンドで応援すること。~~

3 アスリートビブス (ナンバーカード) について

- (1) アスリートビブスは、大会当日の受付時に配付されたものを用いること。競技者は、ユニフォームの胸と背に確実につけること。安全ピン8本は各自で準備すること。
なお、アスリートビブスは、大会終了時に配付された場所へ返却すること。
- (2) 競技者は、腰ナンバーカード (シールタイプ) を選手招集所で受け取り、ランニングパンツ 左側やや後方 に取り付けること。返却は不要。

4 選手招集について

- (1) 招集所は、競技場第4ゲート付近 (100mスタート地点) に設ける。
- (2) 招集開始時刻および招集完了時刻はタイムテーブルに示されているので厳守すること。招集所の密集を避けるために段階的に設定しているため、早く行き過ぎないこと。
- (3) 招集の手順
 - ① 競技者は、招集開始時刻までに招集所に集合し、最終点呼を受ける。その際、競技役員にアスリートビブス (ナンバーカード)、衣類および競技場内へ持ち込む物品等の確認を受けた後、競技役員の指示に従って入場する。(携帯電話や通信機器および音楽再生機等は持ち込めない)
 - ② 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技に出場できない。

5 競技について

- (1) スタートの合図は英語とする。「On your marks」→「(ピストル音)」※「Set」はない。
- (2) 走路順については、主催者側が公平に抽選をし、プログラム記載の左側の番号で表す。
- (3) 各レースはグループスタートで行う。外側からスタートする競技者は約100m走った後、内側グループと合流し走ること。

6 競技場への入退場について

- (1) 2000m出場者は、招集完了後、係員の誘導のもと、第1ゲートから入場すること。競技終了後、自分の荷物をすべて持ち、第1ゲートから退場すること。
- (2) 3000m出場者は、招集完了後、係員の誘導のもと、第3ゲートから入場すること。競技終了後、第2コーナー方面に向かってトラックの外側を移動し、第3コーナーまで戻ること。自分の荷物をすべて持ち、第3ゲートから退場すること。

7 表彰について

- (1) 1~8位の学校、男子個人1~8位、女子個人3000m部門1~8位、女子2000m部門1~8位に賞状を授与する。結果発表後、南エントランスに取りに行くこと。

8 応援横幕・のぼり旗、個人テントの設置について

- (1) 応援横幕・のぼり旗などは、サイドスタンドに設置すること。
- (2) スタンド等の通路をさえぎる状態での設置はしないこと。
- (3) 設置についてはロープ等を使用すること。(粘着テープ等の使用は禁止する。)
- (4) 個人名の入った応援横幕・のぼり旗等は許可しない。
- (5) 本競技場内に個人テントを設置しないこと。

9 その他

- (1) 開会式、閉会式、監督会議は実施しない。
- (2) 応急処置を要する場合やその他健康上の問題が発生した場合は、正面スタンド下の医務室まで連絡すること。
- (3) 記録は大型映像とアナウンスにて発表する。